



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本伸銅株式会社
コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

(氏名) 山崎 仁郎
(氏名) 谷口 庸三郎

TEL 072-229-0346

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	11,928	27.9	6	—	△55	—	△550	—
26年3月期第3四半期	9,328	△11.2	△396	—	△385	—	△383	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △465百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 △325百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△23.30	—
26年3月期第3四半期	△16.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	11,459	39.6	4,532	39.6	4,532	39.6
26年3月期	12,578	39.7	4,998	39.7	4,998	39.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 4,532百万円 26年3月期 4,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,800	19.1	△30	—	△50	—	△570	—	△24.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	23,700,000 株	26年3月期	23,700,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	89,674 株	26年3月期	88,582 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	23,610,849 株	26年3月期3Q	23,612,559 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	3
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（重要な後発事象）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

平成27年3月期の当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年12月31日）の世界経済の動向は、中国景気の鈍化懸念や、ロシア・ウクライナ情勢、シリア問題、米国の量的緩和縮小等、依然として不透明感の漂う状況が続きました。日本経済は、4月からの消費税増税の反動が業種によっては影響がでてきたものの、10月には日銀による量的緩和の公表を受け、世界同時株高、為替のドル高/円安と変化し、原油相場の急激な下落は、非鉄金属である銅からもリスク資産として投機資金が流失する背景を生みました。

伸銅業界の黄銅棒の生産量につきましては、4月～12月の累計では140千トンと前年同期比2.0%の増加となりました。

当社におきましては、平成25年度は、同年4月に発生した鑄造溶解物噴出による火災事故の影響で、生産量および販売数量が大幅に落ち込んだことにより、前年同期比では売上高、販売数量とも増加したものの、火災事故以前の水準までには届かず、期初の計画数量を満たすことが出来ませんでした。

また、すでに平成26年10月8日に公表しておりますとおり、当社所有の旧第2工場跡地（遊休資産）に関し、売却に伴い、当該固定資産に係る減損損失として、920百万円を特別損失として計上致しております。

このような状況の下、大阪黄銅株式会社を含む当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

製品等の販売数量は17,864トンと前年同期比23.3%の増加となりました。売上高につきましては、販売数量の増加を主たる要因として、11,928百万円と前年同期比27.9%増加しました。収益面につきましては、営業利益は6百万円（前年同四半期は営業損失396百万円）、経常損失は55百万円（前年同期比329百万円増加）、四半期純損失は550百万円（前年同期比167百万円減少）となりました。

当社グループは伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の業績を示すと、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社グループの主力製品である伸銅品は、販売数量で前年同期比36.4%の増加となり、売上高は10,570百万円と前年同期比39.7%の増加となりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品においても、販売数量で前年同期比6.6%の増加となり、売上高は425百万円と前年同期比2.9%の増加となりました。

(その他の金属材料)

その他の金属材料は、伸銅原材料の転売取引のあった前年同期に比べ、売上高で933百万円と前年同期比30.8%の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,119百万円減少し、11,459百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が368百万円減少しましたが、たな卸資産の918百万円の増加および受取手形及び売掛金が売上高の増加等により702百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1,157百万円増加し、7,388百万円となりました。

固定資産は、土地の売却による2,103百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ2,276百万円減少し、4,070百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が619百万円増加しましたが、借入金の635百万円の減少および再評価に係る繰延税金負債が741百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ653百万円減少し、6,927百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の550百万円の計上等により、前連結会計年度末に比べ466百万円減少し、4,532百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.1%減少の39.6%となりました

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月16日の『業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ』にて公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	633	265
受取手形及び売掛金	3,961	4,664
商品及び製品	555	591
仕掛品	417	506
原材料及び貯蔵品	465	1,258
未収入金	40	32
繰延税金資産	136	31
その他	22	39
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	6,230	7,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	540	541
減価償却累計額	△83	△119
建物及び構築物（純額）	456	421
機械装置及び運搬具	2,464	2,480
減価償却累計額	△1,749	△1,856
機械装置及び運搬具（純額）	715	624
土地	4,208	2,104
その他	156	172
減価償却累計額	△112	△123
その他（純額）	44	48
有形固定資産合計	5,424	3,199
無形固定資産		
ソフトウェア	4	3
施設利用権等	8	8
無形固定資産合計	13	11
投資その他の資産		
投資有価証券	873	831
その他	36	28
投資その他の資産合計	909	859
固定資産合計	6,347	4,070
資産合計	12,578	11,459

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,534	2,153
短期借入金	3,512	3,632
未払消費税等	-	19
未払費用	188	124
未払法人税等	35	81
賞与引当金	29	14
その他	115	98
流動負債合計	5,415	6,123
固定負債		
長期借入金	754	-
長期未払金	70	55
環境対策引当金	90	90
退職給付に係る負債	94	91
繰延税金負債	390	546
再評価に係る繰延税金負債	741	-
その他	23	19
固定負債合計	2,164	803
負債合計	7,580	6,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	1,748	2,536
自己株式	△16	△16
株主資本合計	3,617	4,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68	133
繰延ヘッジ損益	1	△0
土地再評価差額金	1,338	-
退職給付に係る調整累計額	△28	△7
その他の包括利益累計額合計	1,380	126
純資産合計	4,998	4,532
負債純資産合計	12,578	11,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	9,328	11,928
売上原価	9,128	11,308
売上総利益	199	620
販売費及び一般管理費	595	613
営業利益又は営業損失(△)	△396	6
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	16
出向者負担金	-	9
助成金収入	15	-
その他	7	3
営業外収益合計	40	29
営業外費用		
支払利息	21	16
売上割引	5	5
手形売却損	1	1
デリバティブ損失	-	60
その他	1	6
営業外費用合計	29	91
経常損失(△)	△385	△55
特別利益		
固定資産売却益	24	3
投資有価証券売却益	-	13
特別利益合計	24	17
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	0	0
減損損失	-	920
特別損失合計	0	920
税金等調整前四半期純損失(△)	△360	△958
法人税、住民税及び事業税	27	107
法人税等調整額	△4	△516
法人税等合計	22	△408
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△383	△550
四半期純損失(△)	△383	△550

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△383	△550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	64
繰延ヘッジ損益	△11	△1
退職給付に係る調整額	—	21
その他の包括利益合計	57	84
四半期包括利益	△325	△465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△325	△465
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

株式会社C Kサンエツによる当社株券等に対する公開買付けについて

当社は、平成27年2月10日開催の取締役会において、以下のとおり、当社を持分法適用関連会社として位置づけている株式会社C Kサンエツ（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式に対する公開買付けに賛同の意見を表明するとともに、本公開買付け後も当社株式は上場が維持される予定であることから、当社の株主の皆様が本公開買付けに応募するか否かについては、当社の株主の皆様のご判断に委ねることを決議致しました。

なお、詳細につきましては、本日（平成27年2月10日）公表しました「株式会社C Kサンエツによる当社株式に対する公開買付けに関する意見表明について」をご参照ください。

1. 公開買付者の概要

(1) 名称	株式会社C Kサンエツ	
(2) 所在地	富山県高岡市守護町二丁目12番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 釣谷 宏行	
(4) 事業内容	グループ会社の経営管理、ならびにそれに付帯する業務	
(5) 資本金	2,756百万円	
(6) 設立年月日	昭和38年7月1日	
(7) 大株主及び持株比率 (平成26年9月30日現在)	C Kサンエツ取引先持株会	10.59%
	株式会社C Kサンエツ	10.48%
	シーケー金属株式会社	9.26%
	C Kサンエツ従業員持株会	8.07%
(8) 当社と公開買付者の関係		
資本関係	公開買付者は、本日現在、当社株式3,833,000株（所有割合（注1）16.23%（小数点以下第三位を四捨五入。以下、比率の計算において、他の取扱いを定めていない限り同じ））を所有し、当社を持分法適用関連会社としております。	
人的関係	該当事項はありません。	
取引関係	当社と公開買付者の連結子会社サンエツ金属株式会社（以下「サンエツ金属」といいます。）との間ではOEM製品及び原料販売の取引関係が、また、当社の連結子会社大阪黄銅株式会社とサンエツ金属との間では伸銅製品の販売の取引関係があります。	
関連当事者への該当状況	当社は、公開買付者の持分法適用関連会社であるため、公開買付者は当社の関連当事者に該当します。	

2. 本公開買付けの概要

(1) 買付け等の期間

平成27年2月12日から平成27年3月11日（20営業日）

(2) 買付け等の価格

当社普通株式 1株につき120円

(3) 公開買付け予定の株式数

7,996,000株（下限： 1株）

(4) 公開買付開始公告日

平成27年2月12日

3. 上場維持について

本書提出日現在、当社株式は東京証券取引所市場第二部に上場しておりますが、本公開買付けは当社株式の上場廃止を企図するものではなく、本公開買付けにより、最大でも所有割合50.10%に相当する当社株式（11,829,000株）を保有することを企図し、買付予定数の上限を7,996,000株（所有割合33.87%）として設定していることから、当社株式は、本公開買付け後も引き続き東京証券取引所市場第二部の上場が維持される予定です。